

平成29年 2月20日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問合せ先 経営管理本部長 吉野 公一郎  
(TEL：078-302-7075)

TNIKキナーゼ阻害剤に係る米国特許商標庁からの特許査定通知受領のお知らせ

当社と国立研究開発法人国立がん研究センター（理事長：中釜 斉、所在地：東京都中央区、以下「国立がん研究センター」という）との共同研究において創出したTNIKキナーゼ阻害剤の特許出願（発明の名称；NOVEL QUINAZOLINE DERIVATIVE、US出願番号；14/890,868）に関して、米国特許商標庁より平成29年2月17日付で特許査定通知を受領しましたのでお知らせいたします。

引き続き当社は、知的財産戦略上において重要な特許取得に積極的に取り組んでまいります。

以 上

(注) TNiKキナーゼは、がんの発生や幹細胞の維持に深く関与していると考えられている Wntシグナル伝達経路において重要な役割を果たしているキナーゼタンパク質の一つであり、当社は、国立がん研究センターと共同で、TNiK阻害薬の創製に関する研究開発を行っております。昨年8月には研究成果の一環として、世界的な学術科学雑誌である「Nature Communications」に発表しました。今後もこれら成果に基づきTNiKキナーゼ阻害薬の研究開発を強力に推し進めてまいります。